

## 参 考 文 献

- 綾部市教育委員会 1976年 『青野遺跡A地点発掘調査報告書』(『綾部市文化財調査報告書 第2集』)
- 石田志朗・中村徹也 1972年 『京都大学理学部構内遺跡調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園遺跡」『仏教芸術』 115号
- 1978年 「京都大学北部構内の地形復原——縄文時代から弥生時代——」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 泉 拓良・浜崎一志 1981年 「京都大学構内の試掘・立合調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 五十川伸矢 1981年 「京都大学本部構内A T27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 伊野近富 1982年 「大内城跡発掘調査概要」『京都府埋蔵文化財情報 第3号』
- 宇佐晋一 1956年 「緑釉土器窯址本山遺跡とその周辺」『古代学研究』 15, 16合併号
- 宇野隆夫 1981年 「遺物の考察」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白河北殿北辺の調査——』
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査会報告 第5冊』
- 1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第16冊』
- 1936年 『摂津阿武山古墓調査報告』(『大阪府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第7輯』)
- 小笠原好彦 1975年 「土馬考」『物質文化』 25
- 岡田保良 1980年 「平安時代鴨東白河の景観復原」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 岡田保良・吉野治雄 1980年 「京都大学本部構内A W28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 岡田保良・清水芳裕・吉野治雄 1980年 「京都大学吉田キャンパスの試掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 加悦町教育委員会 1979年 『中上可遺跡発掘調査報告書』(『京都府・加悦町文化財調査報告 第2集』)
- 木下 良 1971年 「西岡地方における城館と防御集落」『京都社会史研究』(『同志社大学人文科学研究所研究叢書 XⅡ』)
- 京大調査会(京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会)
- 1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- 京大埋文研(京都大学埋蔵文化財研究センター)

- 1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』  
1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告 第1冊——京大農学部遺跡B G 36区——』  
1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』  
1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』  
1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ——白河北殿北辺の調査——』  
1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 紅村 弘 1959年 『東海の先史時代——三河篇』（『東海叢書 第十巻』）
- 島田貞彦 1924年 「京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡」『考古学雑誌』第14巻第5号
- 清水芳裕・吉野治雄 1981年 「京都大学医学部構内A P 22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 瀬川芳則 1976年 「弥生式時代の淀川左岸地方遺跡の検討」『大阪歴史学会二十五周年記念 古代国家の形成と展開』
- 園部町教育委員会 1977年 『曾我谷遺跡発掘調査概報』（『園部町埋蔵文化財調査報告書 第2集』）
- 高橋美久二・金村允人・森毅 1979年 「中海道遺跡発掘調査報告」『向日市埋蔵文化財調査報告書 第3集』
- 中村徹也 1973年 『京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要』  
1974年 a 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅰ』  
1974年 b 『京都大学理学部ノートパイオロン 実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の概要』  
1975年 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要Ⅱ』
- 橋本久和 1980年 「中世土器研究予察」『上牧遺跡発掘調査報告書』（『高槻市文化財調査報告書 第13冊』）
- 藤岡謙二郎 1973年 「北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義」『人文』第19集
- 文化庁文化財保護編 1976年 『全国遺跡地図 和歌山県』
- 細見末雄 1980年 『丹波の荘園』
- 峰山町教育委員会 1977年 『京都府峰山町途中ヶ丘遺跡発掘調査報告書』（『京都府峰山町文化財調査報告 第3・4集』）
- 弥栄町教育委員会 1972年 『奈良遺跡発掘調査報告書』（『京都府弥栄町文化財調査報告 第1集』）
- 横田賢次郎・森田勉 1978年 「大宰府出土の輸入中国陶磁器について——型式分類と編年を中心にして——」『九州歴史資料館研究論集4』
- 横山浩一・佐原真 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録 第1部 日本先史時代』

# 京都大学構内遺跡調査要項

## 京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター（以下「センター」という。）を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行う。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- 2 センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
  - 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
  - 4 センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 2 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
  - 3 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 2 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
    - (1) センター長
    - (2) センターの研究部の主任
    - (3) 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
    - (4) 事務局長及び施設部長
  - 3 センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
  - 4 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長	樋口隆康（文学部教授）	研究部研究員	清水芳裕（文学部助手）
運営協議会委員	上田正昭（教養部教授）	〃	五十川伸矢（文学部助手）
〃	池田次郎（理学部教授）	〃	浜崎一志（工学部助手）
〃	西川幸治（工学部教授）	〃	吉野治雄（施設部技術補佐員） （～9月15日）
〃	石田志朗（理学部助教授）	〃	飛野博文（施設部技術補佐員） （10月1日～）
〃	澤田 徹（事務局長）	事務室	大八木邦雄（施設部事務官）
〃	井内 昭（施設部長）		
研究部主任	泉 拓良（文学部助手）	〃	梅川厚子（施設部技術補佐員）

## 京都大学構内遺跡調査会規約

- 第1条 この会は、京都大学構内遺跡調査会(以下「調査会」という。)と称し、京都大学の委託により同大学構内における建築物新営工事等に伴い必要な敷地内の遺跡調査を行うことを目的とする。
- 第2条 調査会は、事務所を京都市左京区北白川西町財団法人阪本奨学会内に置く。
- 第3条 調査会は、第1条の目的を達成するために次の事業を行う。
- (1) 京都大学の委託により行う当該敷地内の埋蔵文化財についての発掘調査
  - (2) 前号の調査により出土した埋蔵文化財の保存、管理に関する事項の審議
  - (3) 埋蔵文化財の調査に関する発掘調査概要報告書の作成
  - (4) その他必要とする事項
- 第4条 調査会に次の役員を置く。
- (1) 会長1名
  - (2) 委員  
イ 京都大学の学識経験者 若干名  
ロ 新営工事等の敷地の属する京都大学の部局の長または部局附属施設の長  
ハ 新営工事等の敷地の所在する地域の文化財保護行政当局の推薦する者 若干名
  - (3) 監事 若干名
- 2 会長は、前項第2号イの委員の推薦する者とする。
  - 3 委員及び監事は、会長が委嘱する。
  - 4 第1項第2号ロ及びハの委員は、当該敷地内の遺跡調査に関する委員としての任務が終わったときは、退任する。
- 第5条 会長は、調査会を代表し、業務を総括する。
- 2 委員は、委員会を構成し、委員会の議決に基づく業務を執行する。
  - 3 監事は、調査会の会計を監査する。
- 第6条 委員会は、会長及び委員をもって組織する。
- 2 委員会は、会長が招集し、議長となる。
  - 3 委員会は、新営工事等の敷地が京都市以外の地域にある場合で、必要と認めるときは、部会を置くことができる。
- 第7条 第3条の発掘調査の実施に当たるため、調査会に調査班を置く。
- 2 調査班は、調査班長、調査員及び調査補助員をもって組織する。
  - 3 調査班長は、委員会の議に基づき会長が委嘱する。
  - 4 調査員及び調査補助員は、調査班長の推薦により会長が委嘱する。
- 第8条 調査会の事務を処理するため、調査会に事務局を置く。
- 2 事務局に職員若干名を置く。

3 職員は、会長が任免する。

第9条 調査会の経費は、京都大学から支出される調査委託費をもって充てる。

第10条 調査会は、4月1日に始まる年度ごとに、事業報告書及び収支決算書を作成し、監事の監査を経て、年度終了後3月以内に委員会の承認を受けるものとする。

第11条 この規約に定めるもののほか、調査会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

会長	川上 貢(工学部教授)	委員	西村 進(理学部助教授)
委員	樋口隆康(文学部教授)		足利健亮(教養部助教授)
	亀井節夫(理学部教授)		泉 拓良(文学部助手)
	西川幸治(工学部教授)		小野真海(事務局庶務部長)(～5月31日)
	石田志朗(理学部助教授)		松村圭三(事務局庶務部長)(6月1日～)
規約第4条1項(2)ロ	繁沢和夫(教養部長)		北川善太郎(学生部長)
	山口昌哉(理学部長)		

規約第4条1項(2)ハ 山下利弘(京都市埋蔵文化財調査センター所長)

監事	藤原茂男(施設部企画課長)	藤沢正之(理学部事務長)
	笠原茂樹(教養部事務長)	飛弾昌人(学生部厚生課長)
事務局員	大八木邦雄(施設部事務官)	川野美栄子(調査会事務員)
	梅川厚子(施設部技術補佐員)	中村美代(調査会事務員)

#### 京都大学構内遺跡調査会丹波町部会

会長	川上 貢(工学部教授)	
委員	樋口隆康(文学部教授)	泉 拓良(文学部助手)
	石田志朗(理学部助教授)	
規約第4条1項(2)ロ	苦名 孝(農学部長)(～4月30日)	並河 澄(農学部附属牧場長)
	深海 浩(農学部長)(5月1日～)	

規約第4条1項(2)ハ 東條 壽(京都府文化財保護課長) 徳岡孫太郎(丹波町教育長)

監事	藤原茂男(施設部企画課長)	丸田義男(農学部事務長)
----	---------------	--------------

#### 京都大学構内遺跡調査会和歌山県部会

会長	川上 貢(工学部教授)	
委員	樋口隆康(文学部教授)	石田志朗(理学部助教授)
	亀井節夫(理学部教授)	泉 拓良(文学部助手)
規約第4条1項(2)ロ	山口昌哉(理学部長)	藤永太一郎(瀬戸臨海実験所長)

規約第4条1項(2)ハ

	羯磨正信(和歌山県文化財保護審議会委員)	畑村半亮(和歌山県教育庁文化財課長)
	巽 三郎(和歌山県文化財保護審議会委員)	真鍋清兵衛(白浜町教育委員会教育長)
	大原 満(白浜町文化財保護審議会委員)	
監事	藤原茂男(施設部企画課長)	藤沢正之(理学部事務長)

## 調 査 班

調査班長・主任	泉拓良, 清水芳裕, 五十川伸矢, 浜崎一志, 吉野治雄, 飛野博文
調査員	鎌田博子, 川島はる代, 津隈久美子, 花谷 浩, 増井正哉, 森本 晋, 家根祥多
調査補助員	浅田泰央, 浅野恒一郎, 井浦由美, 井上 真, 岩堀美香, 小川晃代, 小東和美, 柴田裕子, 下位幸弘, 寺門真佐子, 寺島千春, 西脇対名夫, 馬場照彦, 前田禎彦, 宮川禎一, 宮本一夫
作業員	赤沢俊男, 池田イシ, 池田みどり, 池ノ本二郎, 石原規子, 五十棲彰男, 五十棲宏, 井濶タイ子, 井濶美代子, 入山 明, 岩城英伸, 岩下武男, 岩瀬洋子, 宇井保彦, 岡本 勇, 小原祥市, 川崎雅史, 菊原 淳, 木村栄三郎, 木村謙次, 木村 漣, 久世和則, 栗須京子, 佐藤初恵, 壺井美春, 中村皓子, 西 落, 西川貞子, 橋本庄次, 橋本俊夫, 浜野茂弘, 平山聖顯, 福井長治, 福田文治, 本田好恵, 松井ヤス子, 松川登城, 眞鍋政一, 三浦信一, 水上光雄, 南さつき, 森田勝晴, 安田秀男, 山崎伝七, 山中貞男, 結城澄江, 吉田禎二, 吉田龍太郎
現場事務員	文字幸子

<b>本部構内A X28区調査班</b>		発掘期間	昭和56年2月20日～同3月31日
所在地	京都市左京区吉田本町	面積	112㎡
工事名	工学部電気系学科校舎新営	班長・主任	泉 拓良, 吉野治雄
発掘期間	昭和55年7月21日～同11月21日	調査員	津隈久美子
面積	1120㎡	作業員	5名
班長・主任	泉 拓良, 五十川伸矢, 浜崎一志	<b>北部構内B D30区発掘調査班</b>	
調査協力者	岡田保良	所在地	京都市左京区北白川追分町
調査員	川島はる代, 竹村恵二, 津隈久美子 増井正哉	工事名	北部構内実験排水槽設置
調査補助員	9名	発掘期間	昭和56年8月1日～同9月5日
作業員	12名	面積	272㎡
<b>農学部附属牧場施設新営予定地調査班</b>		班長・主任	泉 拓良, 浜崎一志
所在地	京都府船井郡丹波町蒲生野	調査員	川島はる代, 津隈久美子, 森本晋, 家根祥多
工事名	農学部附属牧場施設新営	作業員	9名
発掘期間	昭和55年11月25日～同12月27日	<b>和歌山県瀬戸遺跡発掘調査班</b>	
面積	1468㎡	所在地	和歌山県西牟婁郡白浜町
班長・主任	泉 拓良, 清水芳裕, 五十川伸矢, 浜崎一志, 吉野治雄	工事名	理学部附属瀬戸臨海実験所研究棟新 営
調査員	川島はる代, 津隈久美子	発掘期間	昭和56年9月14日～同11月20日
作業員	27名	面積	1500㎡
<b>教養部構内A O21区発掘調査班</b>		班長・主任	泉 拓良, 清水芳裕, 五十川伸矢, 浜崎一志
所在地	京都市左京区吉田二本松町	調査員	川島はる代, 津隈久美子, 花谷浩,
工事名	教養部構内実験排水槽設置		

家根祥多  
 作業員 28名  
 本部構内 A X 28区調査班  
 所在地 京都市左京区吉田本町  
 工事名 工学部電気系学科校舎附属施設設置  
 発掘期間 昭和56年11月17日～同12月12日  
 面積 34㎡  
 班長 浜崎一志  
 調査補助員 3名  
 作業員 4名

教養部構内 A P 22区調査班  
 所在地 京都市左京区吉田二本松町  
 工事名 吉田食堂新営  
 発掘期間 昭和56年11月20日～昭和57年 5月 8日  
 面積 1716㎡  
 班長・主任 五十川伸矢, 清水芳裕, 飛野博文  
 調査員 竹村恵二, 津隈久美子  
 調査補助員 9名  
 作業員 20名

農学部附属垂熱帯植物実験所実習宿泊施設  
 新営予定地試掘調査  
 所在地 和歌山県西牟婁郡串本町須江  
 調査期間 昭和56年4月1日～同4月3日  
 面積 28㎡  
 担当者 泉拓良, 浜崎一志

農学部熱帯農学科校舎新営予定地試掘調査  
 所在地 京都市左京区北白川追分町  
 試掘期間 昭和56年6月1日～同6月18日

面積 56㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志  
 農定部附属農薬研究施設増築予定地試験調査

所在地 京都市左京区北白川追分町  
 試掘期間 昭和56年6月17日～同6月19日  
 面積 8㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志

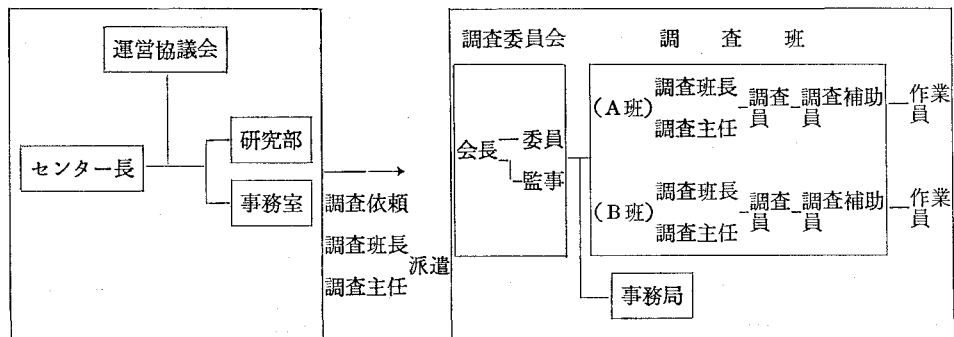
北部構内実験排水槽設置予定地試掘調査  
 所在地 京都市左京区北白川追分町  
 試掘期間 昭和56年6月20日～同7月1日  
 面積 26㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志

放射線生物研究センター新営予定地試掘調査  
 所在地 京都市左京区吉田橋町  
 試掘期間 昭和56年7月6日～同7月10日  
 面積 16㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志

放射性同位元素総合センター増築予定地  
 試掘調査  
 所在地 京都市左京区吉田橋町  
 試掘期間 昭和56年7月9日～同7月15日  
 面積 16㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志

医学部附属病院産科病棟ドライエリア増設  
 予定地試験調査  
 所在地 京都市左京区聖護院川原町  
 試掘期間 昭和56年7月14日～同7月18日  
 面積 16㎡  
 担当者 泉 拓良, 浜崎一志

京都大学構内遺跡調査の構成



京都大学埋蔵文化財研究センター

京都大学構内遺跡調査会

表 4 京都大学構内遺跡のおもな調査

(地点は図版1を参照, 文献中「埋」は京)  
(大埋文研, 「調」は京大調査会をさす。)

年 度	遺 跡 名 称	地 点	担 当 者	調 査 の 種 類	面 積 (m <sup>2</sup> )	造 構	造 物	文 献	備 考
大正12年	農 学 部	1・2	浜田 耕作	表採・ 試掘			縄文土器, 石器	梅原23 島田24	
13年	農 学 部	不明	藤本理三郎				石 棒	横山・ 佐原60	
昭和9年	大阪府阿 武山古墓		梅原 末治	発 掘			乾漆棺, 玉 飾枕	梅原36	
10年	北 白 川 小 倉 町		梅原 末治				縄文土器, 石器	梅原35	
31年	農 学 部	3	羽館 易	採 集			縄文土器		
46年	農 学 部	4	石田 志朗	採 集			弥生土器	埋79	
47年	農 学 部	5		採 集			石 棒		
	大 阪 府 安 満		小野山 節 都出比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器, 石器	小野山・ 都出73	建物をずら し条里の溝 を保存
	追分地蔵	6	石田 志朗 中村 徹也	事前発掘	600		弥生土器, 石器	石田・ 中村72	
教 養 部	7	藤岡謙二郎	工事中採 集・実測			縄文土器	藤岡73		
48年	農 学 部	8	中村 徹也	事前発掘	13	瓦 溜	縄文土器, 瓦(平安)	埋78b	瓦溜埋戻し
	農 学 部	9	中村 徹也	事前発掘	600		縄文土器, 土師器	中村73	
	農 学 部	10	中村 徹也	事前発掘	40		縄文土器		
	植 物 園	11	中村 徹也	事前発掘	400	縄文後期 甕棺・配 石遺構	縄文土器	中村74b, 泉77	甕棺・配石 遺構の移築 を決定
49年	農 学 部	12	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74a	
	農 学 部	13	中村 徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
50年	教 養 部	14	小野山 節 中村 徹也	事前発掘	750		縄文土器		
51年	農 学 部 B E 33区	16	泉 拓良	事前発掘	900	縄文晩期 土墳墓	縄文土器, 土師器, 瓦	調77	
	病 院 A E 15区	19	岡田 保良	事前発掘	2200	古代・中世 池, 溝, 土 器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	調77, 埋81a	
	植 物 園 B D 35区	29	吉野 治雄	保 存				調77	甕棺・配石 の移築復原



年度	遺跡名 調査名	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
昭和51年	病院 AH17区	34	泉 拓良	事前発掘	200	近世溝, 井戸, 集 石	土師器, 瓦	埋78 a	
	和歌山県 瀬戸		丹羽 佑一	事前発掘	300	縄文時代 土壙墓	縄文土器, 人骨	埋78 a	
52年	病院 AF14区	39	岡田 保良 宇野 隆夫	事前発掘	800	古代・中世 護岸, 溝, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78 a, 埋81 a	
	医学部 AO18区	41	泉 拓良 吉野 治雄	事前発掘	1200	中世溝, 土器溜, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78 a	
53年	理学部 BE29区	54	岡田 保良 吉野 宇野 宇野 隆夫	事前発掘	500	弥生中期 方形周溝 墓, 中世 火葬塚	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	火葬塚と方 形周溝墓を 現地保存
	農学部 BG32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	古代土坑, 溝	縄文土器, 土師器	埋79	
	農学部 BG31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期 埋没林	縄文土器	埋80	
	本 部 AW28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川 道	陶磁器, 土 師器, 銭貨	埋80	
54年	医学部 AP19区	74	清水 芳裕 吉野 治雄 五十川 伸矢	事前発掘	2776	中世井戸, 溝, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 旧 石器	埋81 b	
	本 部 AT27区	75	五十川 伸矢	事前発掘	400	奈良後期 竪穴住居, 中世土壙 墓, 近世 道路	土師器, 須 恵器, 白磁	埋81 b	竪穴住居跡 を現地保存
昭和55年	本 部 AT27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路, 堀	土師器, 近 世陶磁器	埋81 b	
	本 部 AX28区	90	泉 拓良 五十川 伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川 道, 中世 土器溜, 井戸, 建 物	土師器, 瓦, 陶磁器, 銅 鏃(弥生), 磨製石鏃	第2章	
	京 都 府 月 美		泉 拓良 清水 芳裕 五十川 伸矢 浜崎 一志 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中・ 後期水路, 土坑, 中 世土器溜	弥生土器, 打製石斧, 瓦器, 陶磁 器	第5章	立合調査中 に遺跡発見, 工事を中断し 発掘調査
	教 養 部 AO21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸, 土壙墓	土師器, 瓦 器, 陶磁器	第3章	
	本 実 験 排 水	98	清水 芳裕	立 合		流路, 中 世土器溜	土師器, 丸 瓦	第6章	遺構実測

年度	遺跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m <sup>2</sup> )	遺構	遺物	文献	備考	
昭和56年	和歌山県山田郡農学部BE33区	103	泉拓良 浜崎一志	試掘	28			第1章	遺跡なし	
	農学部BG35区	104	泉拓良 浜崎一志	試掘	76	近世水路	縄文土器, 瓦, 緑釉須恵器	第6章	発掘調査決定	
	理学部BD30区	105	泉拓良 浜崎一志	試掘	8		縄文土器, 弥生土器, 瓦	第6章	立合調査決定	
	医学部AN20区	106	泉拓良 浜崎一志	試掘	26	近世瓦溜	弥生土器, 瓦	第4章	発掘調査決定	
	医学部AN20区	107	泉拓良 浜崎一志	試掘	16	中世土坑	土師器	第6章	発掘調査決定	
	医学部病院AK17区	108	泉拓良 浜崎一志	試掘	16	中世土坑, 弥生溝	土師器, 陶磁器	第6章	発掘調査決定	
	理学部BD30区	109	泉拓良 浜崎一志	事前調査	16			第6章	遺跡なし	
	和歌山県瀬戸本部AX28区	110	泉拓良 清水五十川 浜崎一志	事前調査	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦, 陶磁器	第4章		
	教養部AP22区	111	五十川 飛野博	事前調査	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代土坑	縄文土器, 硬玉管玉, 弥生土器, 製塩土器			整理中
	京都府海学部AG12区	112	泉拓良 浜崎一志	立合	34	中世土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	第2章	整理中	
	京都市宇治農学部BG36区	113	泉拓良 浜崎一志	立合	1716	弥生溝, 古墳, 古遺構, 中世溝, 墓	縄文土器, 弥生土器, 須恵器, 土師器, 鋳型, こしき炉			発掘中
	和歌山県瀬戸本部AT21区	114	泉拓良	立合			石器, 中世陶磁器	第1章		
	教養部管部電気本AU21区	115	清水芳裕	立合		白川道				遺構実測
	農学部BG35区	116	五十川 飛野博	立合		中世土器溜	土師器, 瓦	第1章		
	本学部AX26区	117	清水芳裕	立合			土師器, 近世陶磁器			
	医学部病院給水管	118	泉拓良	立合		中世溝	瓦	第6章		
	教養部医学部実験排水管	119	清水芳裕	立合		中世土器溜	土師器			
	ヘリウム管	120	清水五十川 芳裕	立合		中世溝, 中世土坑	土師器, 瓦			
	京都市山本	121	清水芳裕	立合						遺物なし
					分布調査			縄文土器, 緑釉陶器, 灰釉陶器	第1章	